



男子初優勝の浦添商業＝27日、豊見城市民体育館

浦添商
初の頂点「報われた」

ハイライト

浦添商がハンドボール県 立ち上がりから渡辺周や
総体男子の歴史を塗り替え 山城聖らが点数を重ねた。
た。21連覇が懸かった興南 興南の得点源でサウスボー

10分、逆速攻を食らい2点差に縮まった。エースの新垣瑛太郎は興南に逆転負け

その後エースの新垣にマ
ンツーマンを仕掛けられる
も「想定内だった」(新垣

太郎のほか、島袋や新里を
引き入れるなど選手集めに
奔走。しかし、常勝・興南

は「沖縄みんなの気持ちを
背負って全国優勝する」と
意気込んだ。（高橋夏帆）

を攻守で圧倒し初めて頂点に立った。主将の新里秀斗は「(努力が)一瞬で報われた」とかみしめた。

のRB赤嶺尚太郎とRW外
岡優志を吉良大智と天山由
知らが抑えた。

した昨年の高校選抜大会県予選決勝がよぎり、タイムアウトを要求。切り替えた浦添商が4連続得点した。

垣監督が廃部していたハン
ド部を復活させた。22年に
春と夏の全国大会で2冠し
た神森中から息子の新垣瑛

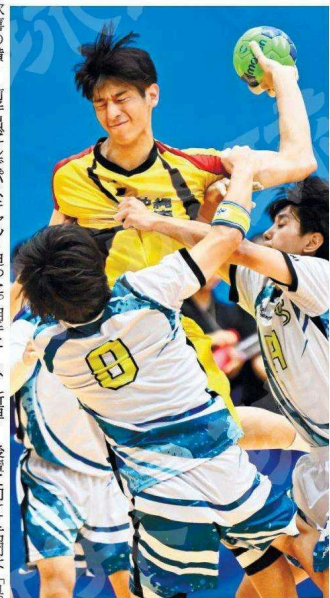
両チーム最多13得点の新垣瑛太郎は「やつと勝てた。最高にうれしい」と笑顔した。全国に向けて新里

英(監督)。GK豊袋道の壁は厚く、1年生大会以降、優勝が遠のいた。日本好セーブも光り、岩崎蓮や田澤幸らのシュートでリードを維持して勝利した。

2020年に赴任した新遠征し実践を積んだ。

興南 21連覇逃す

うなだれる選手ら



浦添商の徹底したマークを受ける興南の赤嶺尚太郎＝27日、豊見城市民体育館（ジャン松元撮影）

○…浦添商の歡喜の横
で、興南は膝から崩れ落ち
た。21連覇が懸かった県総
体決勝に敗れ、主将の高岡
義大は「先輩方に申し訳な
い」とうなだれた。

前半出だしてバスケットミスから逆速攻を食らい「苦しい状況をつくってしまった」(高岡)。それでも後半、赤嶺尚太郎のロングシュートなどで2点差に

追った。相手エース・新垣瑛太郎にマンツーマンを仕掛けるも、浦添商はGK戻してコートプレーヤーを増やす。裏をかかれ、逆転の芽は摘まれた。

後輩に向けて高岡は一県内で圧倒できるチームをつくり、全国制覇を目指してほしい」と希望を託した。

(高橋夏帆)

浦添、堅守で連覇

○：浦添が三年ぶりの優勝を目指すゴザを下し、連覇を達成した。ゴザが得意とする手渡しパスも堅い守りで封じ、競り勝った。主将の大城詩は「ブレッシヤもあつたが楽しくプレーできたて晴れやかだった守りが光った。相手エースバック陣に対し、浦添

サイドは得点率の低い選手に打たせる策を講じた。常間「事前にコザの攻撃を分析した」と語った。

最後はコザのスカイプレ

「60分間でみんなが役割を果たした結果」とたたえた。6得点の前盛静来は全
国に向けて「これから頑張る」と誓った。
(高橋夏帆)



女子優勝の浦添＝27日、豊見城市民体育館